

めぐるパーシモンホールは 開館20周年を迎えます

平成14年に誕生しためぐるパーシモンホールは、今年9月で開館20周年。英語で「柿」を意味するパーシモンは、柿の木坂の地名から名付けられました。たくさんの光が入るガラス張りの建物には1,200席の大ホール、200席の小ホール、リハーサル室や練習室などがあります。

区の公共ホールとして、二十歳のつどいや敬老の祝賀イベント、区立小・中学校の音楽祭などを開催しているほか、多彩なジャンルの公演やワークショップなどの芸術文化発信の拠点として、区民に親しまれています。

今年度は、開館20周年事業に合わせて、5年3月に、目黒区制施行90周年事業として、「未来の音ガラ・コンサート」を実施します。

会場めぐるパーシモンホール

(ハ雲1-1-1 区民キャンパス内、☎5701-2913、📠5701-2968)



津端志摩さん(写真上)

平成29年度より広報ボランティアに参加。令和4年5月からは目黒区美術館のボランティアにも参加している。

勝田哲司さん(写真右)

平成30年度、目黒をめぐる大人の演劇ワークショップに参加。令和元年度より広報ボランティアに参加している。

森田萌歌さん(写真下)

令和3年度、めぐるで第九2020+1区民合唱団に母親と参加。子どものための演劇&ダンスワークショップにも参加している。

Interview ボランティア+ワークショップ参加者

感動や喜びにつながる「きっかけ」を届け 地域の人たちと共有したい

めぐるパーシモンホールの広報活動をしているボランティアとワークショップに参加した区民のかたに、ホールと関わるようになった「きっかけ」と魅力について語ってもらいました。



この年になってこんな面白いことがあるのかと感激

—ホールの事業に関わるようになったきっかけを教えてください。

勝田：定年を迎えたのを機に演劇のワークショップに参加したのですが、自分たちでストーリーや台詞を作る。この年になってこんな面白いことがあるのかと感激し、ホールの事業に興味を持つようになりました。

津端：音楽に携わることをやりたいと思い、平成29年から広報ボランティアに参加しています。ホールの公演は音楽だけでなくバレエや演劇、落語などバラエティに富んでいるうえ、近所で観られるのでとても重宝しています。

森田：小さい頃からバレエや合唱団でホールに来ているので馴染みがあり、「めぐるで第九2020+1(※)」に母と参加してから、よりホールとの関わりが深くなりました。

※ベートーベン交響曲第9番を歌う一般公募による合唱団

高いレベルの演奏が近所で聴けて、 価格も手頃でうれしい

—関わるようになって、ホールの印象は変わりましたか。

勝田：ボランティアに参加してすぐにコロナ禍になったので、まだやっているという実感はありません。でも、いろいろな催しを観る機会は増えました。ジャズもクラシックもあり、アーティストもベテランもいれば新人もいる。都心の専門ホールに行かなくて



▲勝田さんが参加した演劇ワークショップ

も同レベルの演奏が聴けたり、舞台が観られたりするので、とても楽しませてもらっています。

津端：コロナ前は近所のお店を回り、パンフレットを置いてもらっていました。ボランティアを通して、近所でお気に入りの店ができたことも良い思い出になっています。私もいろいろなイベントに興味を持つようになりました。価格も手頃なのがいいですね。

森田：ワークショップの先生が、大ホールの8つのシャンデリアは八雲の地名にちなんで制作されたものだと教えてくれました。これがきっかけで、建物にも興味がわきました。

ワークショップはプロの技に触れ、 自分も参加できる貴重な体験

—ホールに要望などはありますか。

津端：ここは緑が豊富で、地域に密着している場所です。子どもから高齢者まで楽しめる参加型のイベントが、もっとあるといいですね。

勝田：同感です。参加型のプログラムをもっと増やしてほしいですね。音楽が聴けるホールは他にもありますが、何かを作る、参加で

きるというホールはとても貴重です。図書館やカフェもあるので、もっとたくさんの人が参加すれば、さらに魅力的な場所になると思います。

森田：ワークショップは気軽に参加できて、プロに教えてもらえるのが魅力的なので、もっとあるとうれしいです。

—これからやってみたいことはありますか。

森田：大ホールで合唱やバレエはやったことがあるので、次は演劇に挑戦してみたいです。

勝田：若手の音楽家が演奏する「未来の音」シリーズは、将来有望なアーティストに出会えるのがうれしいですね。区内には東京音楽大学もありますし、音大生と地域住民と一緒に音楽をやる機会があれば、ぜひ参加してみたいと思っています。

津端：区内にはお元氣な高齢のかたが多く、都心までは行けないけどホールに来ることを楽しみにしているという話をよく耳にします。ただし、SNSで情報発信してもなかなか見てもらえません。広報ボランティアとして、そのようなかたにもっと宣伝していきたいです。



▲定期的にボランティアが集まってミーティングを実施

★感染症対策のため、公演などを中止・変更する場合があります

令和4年(2022年)7月15日号 めぐる区報 MEGURO 3

ホールを訪れた皆さんの感想を紹介！

前後に動いて
座りやすい椅子でした

すべての音域が
クリアに響いて素敵な
ホールでした



▲「めぐるで第九2020+1」の様子

駅から近くて便利でした。
図書館併設なので区民に幅広く
利用されていることがよく
分かりました

「大人の演劇
ワークショップ」は
とても楽しかったです。
舞台上立つのが苦手でしたが、
役をやるのがとても楽しくて、
もっと舞台上立って
みたいと思えるようにな
りました

▼「子どものための演劇&
ダンスワークショップ」の様子



「子どものための演劇&ダンス
ワークショップ」では、仲間との創作
という世界に出会うことができ、
とても良かったです

若い芸術家の発表の場「未来の音」
シリーズは続けて、ホールの
オリジナル性を出してほしいです

区民参加型の企画や ワークショップなども 盛りだくさん！

原田慶太楼×ぱんだウインドオー
ケストラ第2部では、区内中学
校吹奏楽部とのコラボ演奏を企画
しています。プロの演奏家と中学
生が一緒に創り上げる音楽を、ぜ
ひお楽しみください。

その他にも、開館20周年記念
イベントでは、今後さまざまな区
民参加型の催しを予定しています
ので、ご期待ください。

開館20周年記念イベント ～音楽のタネ、めぶくとき

ホール全館を使用して、9月3日(土)・4日(日)の2日間で、
さまざまなジャンルの音楽を楽しめるイベントを開催します。
各コンサートなどの詳細は、ホール📠(コード①)をご覧ください。



0歳からのコンサート～ドレミパーカッション

子どもと一緒に楽しめる、打楽器のやさしいサウンドのコンサートです。

📅9月3日(土)①10:30②11:30開演(各10分前開場)

📍大ホールホワイエ

出演 Maicology(宮本まいこ<ス
ティールパン>、宮野下シリウ<マ
リンバ>、中丸達也<打楽器>)

定各50人(先着) 🎫無料

📞7月16日10:00から、①～②、
teket📠(コード②)で受け付け



いどりりワンコインコンサート

3つのジャンルの音楽を、どれでもワンコインで気軽に楽しめるコ
ンサートです。

📅9月3日(土)①<邦楽>14:00

②<金管>15:15③<声楽>16
:30開演(各15分前開場)

📍小ホール

出演 ①小山豊(津軽三味線)、
小湊昭尚(尺八)、大多和正樹(和太鼓) ②原田照久・東野匡訓(トラ
ンペット)、豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山崎勇太
(チューバ) ③鶴木絵里(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)、大野真由
子(ピアノ)

🎫全席指定、各500円。未就学児入場不可

📞7月16日(土)10:00から①～③で発売



バックステージツアー

📅9月4日(日)①16:30～17:30
②17:00～18:00

定各10人(先着) 📠小学生以上

🎫無料

📞8月1日から、ハガキ・Eメール(件
名に「バックステージツアー参加
申込」、本文に①希望回②人数(1組4人まで)③参加者全員の氏名④
住所⑤電話⑥Eメールアドレスを記入)で、めぐるパーシモンホール
事業課(〒152-0023ハ雲1-1-1 区民キャンパス内、📧work
shop@persimmon.or.jp)へ



原田慶太楼×ぱんだウインドオーケストラ

今を時めく指揮者・原田慶太楼とサクソフォン奏者・上野耕平率いる新進
気鋭の吹奏楽団「ぱんだウインドオーケストラ」の初共演が実現。吹奏楽の
魅力が詰まったプログラムで開館20周年を彩ります。

📅9月4日(日)14:00開演(13:15開場)

📍大ホール

曲目 前久保諒「PANDASTIC!!」、スパーク「ダンス・
ムーヴメント」ほか

🎫全席指定3,500円、高校生以下1,000円。未就学児

入場不可

📞①～③で発売中



▲原田慶太楼
©Geoff L. Johnson



▲上野耕平
©S.Ohsugi

その他の開館20周年記念公演ラインナップ

日程・開演時間	公演名	会場
10月15日(土) 15:00	フレッシュ名曲コンサート出口大地 (指揮)×亀井聖矢(ピアノ)×読響	大ホール
10月21日(金) ①15:00②19:00	加藤訓子プロデュース スティーブ・ライヒプロジェクト	大・小ホール
12月10日(土)・11日(日) 16:00		
5年1月7日(土) 14:00	4人のバリトンコンサート ハンサムなメロディー2	大ホール
5年3月4日(土) 15:00	区制施行90周年事業 未来の音 ガラ・コンサート	大ホール
5年3月9日(木) 19:00	東京六人組	小ホール

チケット申込先

①チケット専用電話 ☎5701-2904(10:00～19:00)

②チケットセンター窓口(10:00～19:00)

③めぐるパーシモンホール 📠(コード①)

※車椅子席は窓口での販売または電話予約後の窓口引取りのみ